旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２１年９月１９日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌3「あめつちの御神をば」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	讃美歌54「喜びの日よ」	一　同
教会学校	紙芝居「岩の上に建てた家」	牧　師
讃　　美	讃美歌87B「めぐみの光は」	一　同
聖書朗読	黙示録12:1-18	
奨　　励	黙示録の福音(第18回)	牧　師
主　　題	**「神様にお委ねしよう」**	
讃　　美	讃美歌291「主にまかせよ」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌541「父、御子、御霊の」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	**黙示録第13章**	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
９/19(日)聖日礼拝
/20(月)敬老の日
/21(火)
/22(水)8:30-12:OBSﾁｬﾍﾟﾙ&ｸﾗｽ
/23(木)秋分の日
/24(金)
/25(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍の霊的覚醒と速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちが救われますように

【幻を見るヨハネ】

良書ハイライト

「ゆだねる」

（弁護士ささきみつおの一期一会:「幸いな人」2021年9月号）より

①「お話しを聞いていただいた日の夜から、数ヶ月ぶりに、ぐっすり眠れました。本当にありがとうございました。」このようなお礼のメールを、対人関係の大きな悩みを抱えて相談に来られた方からいただいた。「怖くて眠れません」「不安でうなされて、何度も目が覚めてしまいます」と、その方は訴えていた。
②…そんな時は、まず電話とメールを着信拒否に設定して受けないこと、そして手紙は私が未開封のままで預かり、後で開封してその要旨を伝えることを提案している。「悩み事をすべて神様にゆだねましょう。相手の方との応対はすべて私がしますから、任せて安心して下さい」と助言した。しばらくして、「とても気分が良くなりました」「何とかできるような力が湧いてきました」という連絡をいただいた。問題や悩み事は、多くの場合、誰かに話を聞いてもらったり、専門家に解決を任せてしまうと、その重圧感から解放されて自由に判断し行動できるようになる。
③ところが、「私に任せて下さい」と言って、人様の問題を引き受けても、実際にそれを解決することは、必ずしも容易ではない。問題によってはこじれてしまい、その重圧で、今度は私が押しつぶされそうになる。誰にも助けを求められない立場にいる弁護士としては、神にのみ寄り頼まざるを得ないことが多い。おかげで、神にゆだねる習慣が身についてきた。神にゆだねる最大のメリットは、不安や恐れから解放され、キリストの平安に支配されることである。
④それでは、神にゆだねるにはどうしたらよいのか。問題を神にゆだねたつもりでも、すぐに疑いが出てきて、自分で解決しようともがいてしまう。神にゆだねるとは、**「望んでいる事柄を確信し続け、まだ見ていない事実を確認し続けること」**である(ヘブル11:1)。せっかく神にゆだねても、ゆだね切ることができずに神を疑うなら、願った答をいただくこともできない(ヤコブ1:7)。
⑤ある時、組織暴力団の武闘派グループから追われて逃げてきた方の弁護をした。弁護士はいざとなると、まったく一人ぼっちである。警察が常時、見張って守ってくれるわけではない。暴力団相手の紛争を引き受けて、殺された親しい弁護士もいる。自分だけでなく、家族も狙われる。
⑥ずいぶん迷ったが、その事件を引き受けた。神に問題を委ねて、祈りに祈り、神の指示をあおいだ。数週間後、その武闘派グループが仲間割れして暴力事件を起こし、警察沙汰に発展した。「今だ！」と思い、「今後はA氏に一切近づかないことを約束せよ。A氏の要求する慰謝料を払え」という強気の内容証明郵便を送った。すぐに約束の文書が届き、高額の慰謝料が支払われた。
⑦**「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。」**（１ペテロ5:7）